

岡本鑿井設備

SDGs宣言



当社は、「鑿泉管工事を通してよりよい暮らしを提供し地域社会に貢献する」をモットーに、専門知識、技術を習得し安心して仕事を任せられる建設業者を目指し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年8月17日

岡本鑿井設備

代表 岡本 竜一

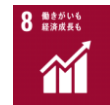
■ SDGsの達成に向けた取組 ■

多様な人材活用

性別、障害、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し
(性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等)
- 採用条件等の見直し
(適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃)
- 社内教育を通じた周知 ● 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備

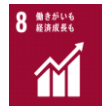


ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ペーパーレス化の推進
- 廃棄物の管理体制の強化 (廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等)



情報漏えいの防止

各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。

【具体的な取組】

- 顧客情報取り扱いに関するマニュアルの制定
- 取引先の情報の流出、紛失の漏洩防止
- 情報セキュリティの第三者認証取得
(プライバシーマーク、ISO27001など)



水の効率的な利用、水の汚染の防止

水資源へ持続的にアクセスできるように、水資源の効率的な利用や、水源となる森林の保護活動を推進します。

【具体的な取組】

- 新たなさく井技術の積極的導入、それに伴う効率的な灌漑システムの構築
- さく井工事を通じて人々の安心、安全な暮らしへの貢献
- 安全な水の供給
- 持続可能な水の利用促進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。